

市川市市民活動団体支援金交付申請書

平成27年2月 5日

市川市長

団体名 心のふれあいボランティア「フレンズ」
代表者名 山崎 文代
所在地 市川市八幡2丁目1番2号
電 話 047(335)0025

市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者等が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1. 事業の名称 お話し相手 (傾聴) 講座
2. 事業の概要 高齢者・障がい児者・介護している家族やそれにかかわる方々を対象にふれあい (お話し相手) の為の知識などを身につける。

3. 事業費総額 238,000 円

4. 交付申請額 119,000 円

5. 添付書類

- (1) 団体概要調書 (様式第2号)
(2) 規約、会則、定款等の写し
(3) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書 (様式第3号)
(4) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書 (様式第4号)
(5) 団体の事業報告書、収支決算書の写し (直近のもの) 等の市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団体名	心のふれあいボランティア「フレンズ」		
市内事務所の所在地	〒272-0021 市川市八幡2丁目1番2号 【専用事務所・住居と兼用・その他()】		
	電話	047(335)0025	FAX 047(335)0025
主たる事務所の所在地	〒272-0021 市川市八幡2丁目1番2号		
代表者氏名及び役員氏名	【代表者氏名】 山崎 文代		
	【役員氏名】書ききれない場合は、別紙に記入の上添付してください。		
連絡責任者 ※ この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	役職	氏名	住所
	[Redacted]		
主な活動地域	<p>※ 該当する□にチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 国府台 [国府台]</p> <p><input type="checkbox"/> 国分 [北国分、中国分、堀之内、稲越町、東国分、国分]</p> <p><input type="checkbox"/> 曾谷 [曾谷]</p> <p><input type="checkbox"/> 大柏 [大町、大野町、南大野、柏井町、奉面町]</p> <p><input type="checkbox"/> 宮久保・下貝塚 [宮久保、下貝塚]</p> <p><input type="checkbox"/> 市川第一 [市川、市川南3、4丁目、真間1丁目]</p> <p><input type="checkbox"/> 市川第二 [市川南1、2、5丁目、新田、平田、大洲、大和田、稲荷木、東大和田]</p> <p><input type="checkbox"/> 真間 [真間2～5丁目]</p> <p><input type="checkbox"/> 菅野・須和田 [菅野、須和田、東菅野]</p> <p><input type="checkbox"/> 八幡 [八幡、南八幡]</p> <p><input type="checkbox"/> 市川東部 [北方町、本北方、若宮、北方、中山、鬼越、高石神、鬼高]</p> <p><input type="checkbox"/> 信篤・二俣 [田尻、高谷、原木、二俣、二俣新町、高谷新町]</p> <p><input type="checkbox"/> 行徳 [河原、妙典、下妙典、下新宿、本行徳、本塩、関ヶ島、伊勢宿、富浜、末広、塩焼、宝、幸]</p> <p><input type="checkbox"/> 南行徳 [押切、湊、行徳駅前、入船、日之出、湊新田、香取、欠真間、福栄、南行徳、相之川、新浜、塩浜、広尾、島尻、新井]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 市内全域</p>		

活動の分野	主分野 (1つ)	1 保健、医療 又は福祉の 推進を図る 活動	その他 分野	
設立年月日	1996年7月		会員数	91名(26年12月現在)
ホームページ			E-mail	
会報等の発行	<input checked="" type="checkbox"/> (年4~5回 発行)		無	
団体の活動目的	<p>高齢者・障がい児者・介護している家族やそれにかかわる方々を対象にふれあい(お話し相手)の時を持つ</p> <p>※ 団体の活動目的を簡潔明瞭に記入してください。</p> <p>(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動(不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。)」のことが定められていますか。(<input checked="" type="checkbox"/> はい ・ いいえ)</p>			
主な事業内容	各施設訪問・個人宅訪問 お話し相手			
これまでの主な活動実績	<p>○市川あさひ荘 (月2回)</p> <p>○ホワイト市川 (月2回)</p> <p>○ハートケア市川 (月2回)</p> <p>○東京歯科大学市川総合病院 (毎週月~金)</p> <p>○東電さわやかデイサービス真間</p> <p>○個人宅 (随時)</p> <p>※ 団体の主たる取組を簡潔明瞭に記入してください。</p>			
団体の特徴、アピールをしたいこと等	人間関係が希薄な現代社会において、心の問題は生きていく上で大切なことだと思います。傾聴を通じて家族や社会の人々とふれ合い、心を通わせながら、心に寄り添う事ができ、何より自分が優しくなれて、心豊かに過ごせる。			
市からの他の補助金等	<input type="checkbox"/> 有 (名称:)		<input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 活動計画書（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数 (延べ)	受益対象者の範囲及び 予定人数 (延べ)	事業費の予算額(千円)
養成講座	お話し相手 (傾聴)講座	9月 ~10月	市川市 公共施設	50人	一般市民 200名	238
定例会	会員勉強会	毎月 第2金曜日	市川公民館	300人	会員	70
老人福祉施設 病院・個人宅	各施設などへ 傾聴ボランティア	各施設 設定日	各施設 病院 個人宅	700人	各施設の 利用者及び 一般市民 不特定多数	100
市民まつり ボランティアフェ スティバル参加	出店(啓発活動)	11月7日 未定	大洲防災 公園 未定	50人	一般市民 不特定多 数	50
活動準備金						620
小計				1100(a)	200(b)	1078(c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の 予定人数 (延べ)	受益対象者の範 囲及び予定人数 (延べ)	事業費の予 算額(千円)
総会	総会	毎年4月 第2金曜日	市川公民館	40	0	100
バス研修		未定	未定			20
小計				40(d)	0(e)	120(f)

合計	(a)+(d)=(g) 1140	(b)+(e)=(h) 200	(c)+(f)=(i) 1198
----	---------------------	--------------------	---------------------

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
	96%	100%	89%

3 収支予算書 (平成27年 4 月 1 日から平成28年 3 月 31 日まで)

(1) 収入の部

単位:円

科目	金額	説明 (積算等)
1 会費収入	192,000	
正会員会費	192,000	2,000×91名 1,000×10名
2 事業収入	218,250	
研修費 (バス)	50,000	40名
保険料	38,250	450×85 ボランティア保険
定例会費	130,000	定例会費用
3 補助金収入	141,000	
市補助金	119,000	市川市市民活動団体支援金
社会福祉協議会	22,000	補助金
4 寄附金収入	30,000	
イオン	30,000	イオンイエローシートキャンペーン
5 その他収入	50,000	
	50,000	市民まつり、ボランティアフェスティバル等
6 前年度繰越金	567,312	
収入合計	1198,562	

(2) 支出の部

単位:円

科目	金額	説明 (積算等)
1 支援対象事業	238,000	様式第4号の支出合計と同額を記載します。
2 事業費		
定例会 (各施設訪問)	170,000	
研修費	100,000	研修代
通信費	30,000	通信用切手・ハガキ代
事務用消耗品費	30,000	用紙 他
印刷費	10,000	コピー代
市民まつりボラフェス	50,000	
出店料	20,000	出店料・備品貸借料
材料費・消耗品	30,000	材料・消耗品
交通費	20,000	打ち合わせ
總會	100,000	
使用料・食糧費	100,000	
活動準備金	620,562	
支出合計	1198,562	

市川市市民活動団体支援金申請事業計画書

事業の名称	心のふれあいボランティア「フレンズ」	
目的及び効果	<p>(目的) 人と人との絆や人とのふれあいを学ぶ 心豊かな人生を生きる事を学ぶ</p> <p>(効果) 自分がやさしくなると同時に他人への思いやりや 優しさを生じることが出来る。</p>	
事業内容	主な対象者	市川市市民
	実施期間	平成27年 9月4日、11日、18日、25日、10月
	実施場所	市川市の公共施設
	内容	<p>名称： お話し相手（傾聴）講座</p> <p>話す楽しさを実感し、さらに耳を傾けて聴くことへの 大切さを実践をとおして学んでもらう。</p>
事業スケジュール 別紙添付可	<p>時期（月） 3月～8月</p>	<p>内容</p> <p>3月 会場申込み</p> <p>4月 講師検討</p> <p>5月 講師決定・日程調整・講師依頼 チラシ作成・配布・発送</p> <p>6月 参加者募集</p> <p>7月 資料作成</p> <p>8月 直前打ち合わせ・スタッフ会議 全5回</p> <p>9月 講座実施 9月4日（金）、11日（金）、18日（金）、25日（金） 10月2日（金）</p>

<p>広報計画・方法</p>	<p>※ 広く市民の参加を呼びかけるための具体的な広報計画等を記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ インターネットを活用し情報発信を行う。 ■ フリーペーパーへの掲載を行う。 ■ 広報いちかわ（市民の広場）に掲載する。 ■ その他 （会員への通知、市主催のキャンペーンに参加、友人、知人に1%制度を広める） 						
<p>新規事業、継続事業の別</p>	<p>※ 申請事業について、該当する□にチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> ① 市民活動団体支援金の交付申請をするのは初めてである。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に市民活動団体支援金の交付申請をしたことがある。</p> <p>②に該当した場合、記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="491 689 1385 817"> <thead> <tr> <th>今回の交付申請額 (a)</th> <th>前回の届出総額 (b)</th> <th>差額 (a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>119,000円</td> <td>118,000円</td> <td>1,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p><改善点・変更点></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>前回の申請事業からの改善点、変更点等を記載してください。</p> <p>会場予約時に止むを得ず分散し受講者に戸惑いが見られたので、出来れば同一会場を確保したい。</p> </div>	今回の交付申請額 (a)	前回の届出総額 (b)	差額 (a)-(b)	119,000円	118,000円	1,000円
今回の交付申請額 (a)	前回の届出総額 (b)	差額 (a)-(b)					
119,000円	118,000円	1,000円					

市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称: お話し相手 (聴傾) 講座

1 【収入】 (単位: 円)

項目	金額	説明 (積算等)
会費収入	119,000	団体の本会計より充当
事業収入		
補助金収入	119,000	市川市市民活動団体支援金
寄附金収入		
合計	238,000	

2 【支出】 (単位: 円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費	100,000	講師謝礼 (3,5千×2人、3万×1)
交通費	32,000	実習交通費
消耗品費	10,000	コピー用紙・インク・鉛筆・サインペン 他
印刷製本費	10,000	ポスター・資料など
通信運搬費	25,000	資料郵送料、その他
原材料費		
食糧費	40,000	お茶代・休憩用の菓子 (200円×40×5回)
備品購入費		
保険料	6,000	行事保険
その他	15,000	会場使用料
合計	238,000	

3 その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい ・ いいえ)

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

心のふれあいボランティア「フレンズ」規約

平成26年4月11日現在

第一条 [名称]

この会は、心のふれあいボランティア「フレンズ」と呼び、会長宅を連絡所と定める。

第二条 [目的]

高齢者、障がい児者、介護している親族の方を対象にふれあいの時をもつ。

第三条 [活動]

- (1) 随時
- (2) 毎月第二金曜日に定例会を持つ。

第四条 [会員]

- (1) この会の会員は、心のふれあいボランティア養成講座を修了し、かつ、活動できる者をもって構成する。
- (2) 例外として特に定例会において承認を得たものについては、後日開催の講座等に必ず出席することを条件に入会することができる。

第五条 [経費]

- | | | |
|-----------|----|-------|
| (1) 会費 | 年額 | 2,000 |
| (2) 賛助年会費 | 一口 | 5,000 |
| (3) 休年会費 | 年額 | 1,000 |

第六条 [役員]

- (1) 会長一名
- (2) スタッフ若干名
- (3) 必要に応じてアドバイザー若干名を置く

第七条 [運営]

- (1) 会計年度は、4月1日から翌年3月31日とする。
- (2) 総会は年一回とし、運営方針を決定する。
- (3) この会の年中行事の企画・立案は役員会で検討・協議し、その決定は総会で行う。
- (4) 総会は会員の過半数の出席を持って成立する。

第八条 [休会]

- (1) 病気、その他、会員の都合により休会することができる。
- (2) 会費は、通常の2分の1を納めるものとする。

第九条 [退会]

- (1) 退会するときは、退会届を提出する。
- (2) 2年間会費未納者は、退会したものとみなす。

第十条 [規約改正]

この会の規約改正は、総会の決議をもって成立する。

平成 25 年度活動報告

♡ 特別養護老人ホーム 市川あさひ荘 第2水曜日・第3金曜日

活動延人数 25年4月～26年3月 15回 87名

♡ 特別養護老人ホーム ホワイト市川 第1・第3火曜日

活動延人数 25年4月～26年3月 24回 140名

♡ 東京歯科大学市川総合病院 毎週月曜日～金曜日

活動延人数 25年4月～26年3月 213回 344名

♡ 介護老人保健施設 ハートケア市川 第1・第3木曜日

活動延人数 25年4月～26年3月 21回 148名

♡ 個人傾聴 1件 月 1回

3件 随時

支援決定事業収支決算書

事業の名称：お話し相手（傾聴）講座

1 【収 入】 (単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
会費収入	124,266	団体の本会計から充当
事業収入		
補助金収入	122,000	市川市市民活動団体支援金
寄附金収入		
合計	246,266	

2 【支 出】 (単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
報償費	100,000	講師謝礼(3名)
交通費	29,240	実習交通費他
消耗品費	15,981	コピー用紙、インク、鉛筆、サインペン他
印刷製本費	16,540	ポスター、資料等
通信運搬費	22,090	資料郵送料他
原材料費	0	
食糧費	51,019	お茶、あめ、打ち合わせ
備品購入費	0	
保険料	5,516	行事保険
その他	5,880	会場使用料
合計	246,266	

※ 領収書(原本)を添付してください。

以上の通りご報告申し上げます。

平成26年4月11日

会計担当 宮向井 房江
井田 孝子

提出のありました平成25年度の活動報告並びに収支決算書の各事項について
監査しました。その内容は、適正であると認めます。

監査 社会福祉法人 泉の会理事長

川副 孝夫



監査

山内 弘子



団体要件・事業要件確認シート

◆確認事項

団体要件	<p>以下の項目について、該当する□にチェックをしてください。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ■ 市内に事務所を有し、主として市内において活動をしている ■ 規約、会則、定款等を有している ■ 申請の提出時において、1事業年度以上継続的な活動の実績がある法令、条例等に違反する活動をしていない ■ 公序良俗に反する活動をしていない ■ 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするもの）を行うことを主たる目的とし、営利を目的としていない ■ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的としていない ■ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的としていない ■ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ■ 団体又は構成員が暴力団等に該当していない ■ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	<p>以下の項目について、該当する□にチェックをしてください。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ■ 原則として市内において実施するもの ■ 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野のもの ■ 営利を目的としない ■ 市民を主たる対象としている ■ 当該市民活動団体の構成員のみを対象とする事業ではない ■ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的とする事業ではない ■ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的とする事業ではない ■ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする事業ではない ■ 支援金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が市川警察署に照会することに同意します。

団体名 心のふれあいボランティア「フレンズ」

代表者（職・氏名） 山崎 文代

